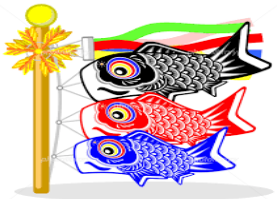


豆ともだより 春号

透析室では定期的に患者様の足をチェックさせてもらっていますが、足のトラブルを防ぐには毎日のケアが必要です。足の異変を見逃さないように毎日のケアを習慣づけていきましょう。

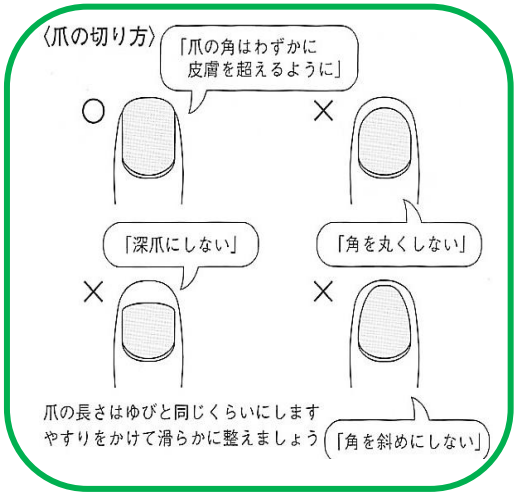
このような方は足トラブルに注意が必要です

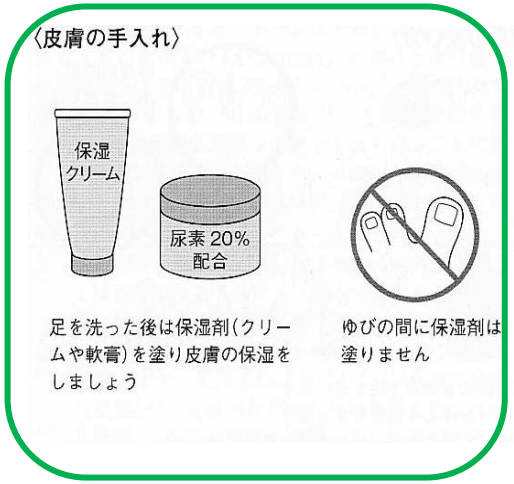
- ○透析を受けている方
- ○糖尿病の方
- ○閉塞性動脈硬化症の方
- ○重症下肢虚血の方
- ○ご高齢の方

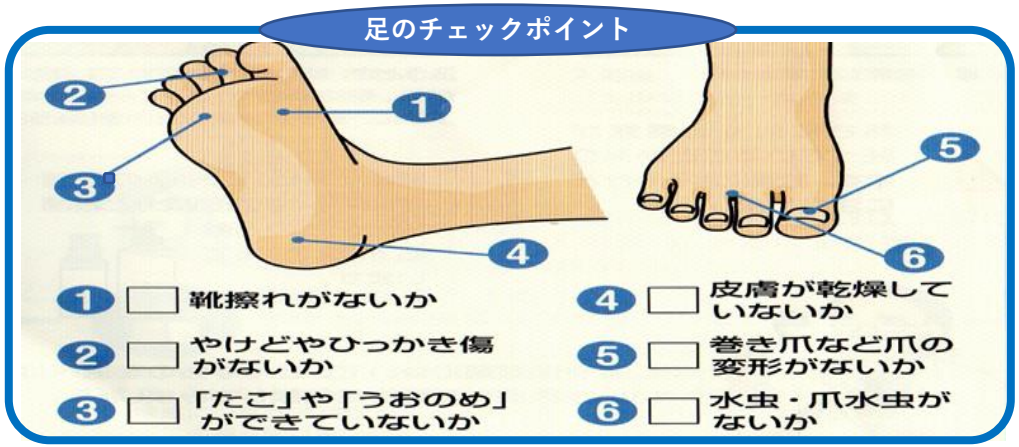
など

なぜ、足に注意しなくてはいけないの？

下肢の血流障害により、足に十分な酸素や栄養が行き届かなくなり、傷ができても治りにくくなります。また、神経障害が起きて感覚が鈍ると、そもそも足にできた傷ややけどに気付かない、ということもあります。そして免疫力が低下すると細菌に感染しやすくなります。傷が治りにくい、傷があっても気づかない、細菌に感染しやすい。こうした要素が重なって、足にできた傷から感染、それが足の潰瘍（かいよう）や壊疽（えそ）を引き起こしてしまうことがあるのです。







定期検査のお知らせ

5月	6月	7月	8月
13日(月)	10日(月)	8日(月)	5日(月)
14日(火)	11日(火)	9日(火)	6日(火)
27日(月)	24日(月)	22日(月)	19日(月)
28日(火)	25日(火)	23日(火)	20日(火)